

令和3年度 指定管理者制度導入施設の管理運営状況について

商工労働総務課

1 施設の概要等

施設名	広島県立ふくやま産業交流館		
所在地	福山市御幸町上岩成正戸476-5		
設置目的	産業及び地域の振興に資する		
施設・設備	大展示室（4室）、小展示室（2室）、研修室（1室）、会議室等（6室）、駐車場（876台）等		
指定管理者	5期目	R 3.4.1～R 8.3.31	株式会社イズミテクノ
	4期目	H28.4.1～R 3.3.31	株式会社オオケン
	3期目	H23.4.1～H28.3.31	株式会社オオケン
	2期目	H20.4.1～H23.3.31	福山商工会議所
	1期目	H17.4.1～H20.3.31	福山商工会議所

2 施設利用状況

利用状況	年度		目標値 [事業計画]	面積稼働率	対前年度増減	対目標値増減 (達成率)
	5期	R3	22.5%	29.6%	6.1ポイント	7.1ポイント (131.6%)
4期平均	H28～R2	29.3%	23.5%	△4.8ポイント	△5.8ポイント (80.2%)	
3期平均	H23～H27	35.0%	28.3%	△1.1ポイント	△6.7ポイント (80.9%)	
2期平均	H20～H22	39.0%	29.4%	△7.3ポイント	△9.6ポイント (75.4%)	
1期平均	H17～H19 (導入前)	—	36.7%	△3.8ポイント	—	
増減理由	新型コロナウイルス感染症拡大に伴う県からの要請に基づき、利用制限や催事の中止が多数発生したが、ワクチン大規模接種会場として利用されたことで前年度を上回った。					

3 利用者ニーズの把握と対応

調査実施内容	【実施方法】		【対象・人数】	
	○アンケートの実施		○施設利用者（主催者）58名	
	○意見箱の設置		○来館者 155,079名	
	【主な意見】		【その対応状況】	
催事主催者アンケート 施設の状況 満足：77.2% やや満足：19.3% やや不満：3.5% 不満：0.0% ・のぼりの設置方法を教えてほしい。 ・小ホールの机を増やしてほしい。		従業員の対応 満足：84.2% やや満足：14% やや不満：1.8% 不満：0.0%		
		施設の状況、従業員の対応ともに「満足」「やや満足」を合わせると両方とも95%を超えたが、やや不満の声もあるので、アンケート及び意見箱、受付窓口で把握した課題は職員で共有し更に満足度を上げるよう努める。 ・敷地内の街灯にのぼりを立てられるようパイプの取り付けを行った。 ・小ホール用に机を20脚購入。		

4 県の業務点検等の状況

項目	実績	備考
報告書	年度	○ 事業報告書
	月報	○ 利用状況報告書、収受計算書、面積稼働率
	日報（必要随時）	○ 必要時に電話もしくはメールで確認
管理運営会議（計12回・現地）	【特記事項等】 毎月1回以上各部門の代表者で集まり運営状況や課題を共有している。 【指定管理者の意見】 利用者の利便性の向上や快適な環境を保持するため、施設・設備機器の更新や修繕等について県と連携を取りながら対応する。 【県の対応】 指定管理者からの報告を受け、現地調査を行い、施設等の安全性を確認している。	
現地調査（随時）		

5 県委託料の状況

(単位：千円)

県委託料 (決算額)	年度		金額	対前年度増減	料金 収入 (決算額)	年度		金額	対前年度増減
	5期	R3	—	△14,553		5期	R3	122,488	23,110
	4期平均 H28～R2		14,553	14,553		4期平均 H28～R2		99,378	△16,910
	3期平均 H23～H27		—	△5,416		3期平均 H23～H27		116,288	8,969
	2期平均 H20～H22		5,416	5,416		2期平均 H20～H22		107,319	△34,894
	1期平均 H17～H19		—	—		1期平均 H17～H19		142,213	1,478
	H16 (導入前)		—	—		H16 (導入前)		140,735	—

6 管理経費の状況

(単位：千円)

項目		R3 決算額	R2 決算額	前年度差	主な増減理由等	
委託事業	収入	県委託料	—	72,767	△72,767	新型コロナウイルス感染症拡大防止に伴う、県からの利用制限に係る利用料金減収分の県委託料減
		料金収入	122,488	41,030	81,458	利用料金制(※1) ワクチン大規模接種会場の利用による増
		その他収入	756	229	527	自動販売機手数料の増
		計(A)	123,244	114,026	9,218	
	支出	人件費	23,549	28,300	△4,751	施設・警備・清掃の内製化に伴う、社内体制の構築による作業効率の向上
		光熱水費	23,985	12,505	11,480	燃料費高騰による増
		設備等保守点検費	18,000	20,728	△2,728	内製化による経費削減
		清掃・警備費等	21,000	26,031	△5,031	内製化による経費削減
		施設維持修繕費	7,283	1,938	5,345	研修室控室、防災センター空調更新、会議室5・6カーペット貼替等による増
		事務局費	8,739	7,153	1,586	指定管理者引継ぎに伴う指定管理者物品搬出等に係る事務費の増
		その他	6,101	10,216	△4,115	イベントの取り止めによる減
	計(B)	108,657	106,871	1,786		
		収支①(A-B)	14,587	7,155	7,432	
自主事業 (※2)	収入(C)	29	0	29		
	支出(D)	671	0	671		
	収支②(C-D)	△642	0	△642		
合計収支(①+②)		13,945	7,155	6,790	変動納付金 12,550	

※1 利用料金制：公の施設の使用料について、指定管理者が直接使用料等を収入することができる制度。指定管理者の自主的な経営努力を発揮しやすくする効果が期待され、地方公共団体及び指定管理者の会計事務の効率化が図られる。

※2 自主事業：指定管理者が自らの責任で、更なる施設サービスの向上のために提案・実施する事業

7 管理運営状況

項目	指定管理者 (事業計画, 主な取組, 新たな取組など)	県の評価
<p>施設の効用発揮</p> <ul style="list-style-type: none"> ○施設の設置目的に沿った業務実績 ○業務の実施による, 県民サービスの向上 ○業務の実施による, 施設の利用促進 ○施設の維持管理 	<p>「広島県新型コロナウイルス感染防止のための広島県の対処方針」を遵守し, 感染対策を十分に行った上で催事を行った。利用者へもサーマルカメラの設置や消毒セットの貸出しを行い, 感染防止の徹底を行った。</p> <p>従来の展示場や会議室としての利用のみでなく, 自主事業として「パルクール」や「BMX」の体験会を実施し, 新たな施設利用のアピールやスポーツを目的とした利用の促進を行った。</p> <p>福山市観光コンベンションセンターの協力を得て, 情報コーナーに地域の観光案内パネルを掲示し, 地域の魅力PRを行った。</p> <p>常に良好な状態で施設の利用をしていただくため, 仕様に基づいた管理を着実に実施し, 利用者の方に安全で安心して施設を利用していただけるよう, 施設の提供を行った。また, 修繕・改修についても適宜行った。</p> <p>駐車スペースライン表示をわかりやすくするとともに, 看板の更新及び追加設置を行うことで, 事故防止の注意喚起を実施した。</p>	<p>新型コロナウイルス感染症が拡大する中で, 安全安心して利用できるよう, 指定管理者のノウハウを生かして, 適切な管理運営を行うことができています。</p> <p>スポーツでの利用を目的とした講座を自主事業として実施する等, 従来の使用目的にとらわれない新たな施設利用の促進に取り組むことができています。</p> <p>観光案内パネルの掲示により, 地域の魅力発信に寄与している。</p> <p>施設の維持管理について, 利用者に配慮し安全を確保した管理運営に取り組んだ。</p>
<p>管理の人的物的基礎</p> <ul style="list-style-type: none"> ○組織体制の見直し ○効率的な業務運営 ○収支の適正 	<p>開館日は館長もしくは副館長が在籍し, 責任者が対応できる勤務体制を確保した。</p> <p>毎月1度各部門の代表者が集まり利用状況や課題の共有を行うことで施設の効率的な運営に努めた。</p> <p>修繕について可能なものは自社施工することで経費の削減に努めた。</p>	<p>責任者が常駐するとともに, 施設の修繕や課題共有を関係者間で定期的に行うなど, 効率的な業務運営に努めている。</p>
<p>総括</p>	<p>新型コロナの影響で多くのイベントが中止もしくは延期となったが新型コロナウイルスワクチン大規模接種会場になったことで大幅に収支が改善した。</p> <p>「新型コロナウイルス感染拡大防止のための広島県の対処方針」を遵守し, 感染防止対策を徹底する事で大きな不具合なく管理運営することができた。</p>	<p>新型コロナウイルスワクチン大規模接種会場として利用する等, 面積稼働率の目標数値を達成した。</p> <p>感染防止対策を徹底するなど, 利用者への安心安全の確保に努め, 適切な管理運営を行った。</p>

8 今後の方向性（課題と対応）

項目	指定管理者	県
短期的な対応 (令和4年度)	<ul style="list-style-type: none"> ○ 各種団体・企業へ積極的な営業活動及び自主事業の取組による施設利用率の向上。 ○ 修繕については安全面や利用者の支障をきたすものを最優先に実施し適正に管理していく。 	<p>指定管理者との連携により、安全を最優先として修繕業務を着実に実施していく。</p>
中期的な対応	<ul style="list-style-type: none"> ○ 今後もしばらくは新型コロナウイルスの影響で催事の中止等も予想されるが顧客管理をしっかり行い、過去の利用団体等へ営業をかけていく。 ○ 施設設置後20年以上経過し、設備の経年劣化が予想される。利用者の安全性を確保するとともに利用に支障をきたすことがないように、計画的な維持管理に努める。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 新型コロナウイルス感染症が収束するまでは、指定管理者と県で連携し、拡大防止を図りながら適切な運営を行っていく。 ○ 施設の長寿命化に向けて、大規模修繕を計画的に実施していく。